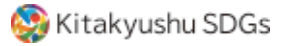




北九州市立生涯学習総合センター

まいなび21

発行
北九州市立生涯学習総合センター
〒803-0811
北九州市小倉北区
大門一丁目6番43号
TEL 093-571-2735
093-571-2712
(会議室等受付)
FAX 093-571-0943



「生涯学習」って なんだろう？

生涯学習とは、市民一人一人が人生を豊かに生きるために、また、豊かで安心して暮らせる社会の実現のために、生涯にわたって、「いつでも、どこでも、だれでも」それぞれの興味・関心や生活課題、地域課題に応じ行われる、様々な「学び」と「活動」のことです。

「学習」というと、教養を高めることや、仕事でのスキルアップにつながるような学びをイメージするかもしれません。しかし、生涯学習の「学び」と「活動」は幅広く、例えば健康やスポーツ、レクリエーションに関すること、音楽や園芸など趣味に関すること、社会問題や市民生活に関すること、まちづくりやボランティアなど、社会貢献のための活動に関わることも含まれます。このように考えると、生涯学習が意外と身近なものに感じられてくるのではないのでしょうか。

そして北九州市は、目指すべき生涯学習社会の姿として、次の3つを挙げています。

循環型生涯学習社会

市民一人一人が、生涯にわたるあらゆる段階や場面において、自分に適した手段・方法を選択し、主体的に学習に取り組む、学んだ成果を行動に活かす人が地域社会に多く存在する社会。

ネットワーク型生涯学習社会

多様な地域課題への対応のため、行政だけでなく、自治会等の地域団体、学校、NPO、ボランティア、企業などの様々な組織が、各々の強みを生かして共に支え合い高め合うネットワークが形成され、地域の活力が高まった社会。

次世代育成型生涯学習社会

地域が子どもの健やかな成長・発達に関わり、子どもと大人が共に学び合い、支え合い、高め合いながら、子ども達を育んでいく環境の中で、子ども達が将来の地域の担い手となる社会。

このような社会の実現を目指して、『北九州市生涯学習推進計画「学びと活動の環」推進プラン』が策定されています。詳しくはホームページをご覧ください。



北九州市には、みなさんの生涯学習活動や地域づくりを支える、「地域・人づくりアドバイザー（社会教育主事）」と「地域づくり担当補佐（社会教育主事補）」がいます。令和5年度の体制を紹介いたします。



後列(主事補)前列(主事)左から

阿部 星原 岡田 山下 三浦 濱口 松本 大場 平田
山本 西 片岡 前田 土田 安永 小野田 鎌田

所属 八幡西生涯学習 生涯学習
総合センター 総合センター
門司 小倉北 小倉南 若松 八幡東 八幡西 戸畑

学び悠々

昨年4月に生涯学習総合センターの所長に就任して、1年3か月が過ぎました。コロナ禍の厳しい時期ではありながらも、感染症対策を講じて多くの講座を開催することができました。受講された方のアンケートにも良い感想をいただき、一定の成果があったと感じています。みなさんの学びが地域や自身の活動に活かされ、生涯学習の環が更に広がっていくことになれば、こんなに嬉しいことはありません。

さて、今年度の市民カレッジも、内容の充実を図りながら幅広いテーマで順次開講しており、多くの方に受講していただけていることに感謝しています。受講生のみなさんにとって、学びや交流の楽しさを感じられる場になることを、心より願っています。

そして、こうした学びの場には、ボランティアとして運営や学習相談に携わる「学びサポーター」がいます。今後も市民のみなさんの学びを支えるため、共に張り切って進んでいきたいと思えます。

（生涯学習総合センター 所長 濱田）

地域における女性リーダー育成セミナーを開催します！

長年実施してきた「女性リーダー国内研修」をリニューアルし、「地域における女性リーダー育成セミナー」として実施します。

地域活動の担い手、リーダーを目指す女性を対象とした講座です。男女共同参画やジェンダーについて学び、地域活動をするうえで必要な、諸問題についての視野や視点を育むとともに、異なる価値観や考えの人と共に活動するためのコミュニケーションのコツを学びます。

【日程・講師・主な内容】

- ① 9月20日
オリエンテーション
- ② 9月27日／大島 まな
地域課題を考える〜みんなのウェルビーイングのために
- ③ 10月4日／園元 恭子
価値観の違いが新たな創造を生む！〜受容と協調の効果的なアプローチ
- ④ 10月11日／神崎 智子
男女共同参画の基礎・「青空がほしい」運動について学ぶ
- ⑤ 10月25日／甲木 正子
メディアとジェンダーについて学ぶ
- ⑥ 11月1日／古賀 由布子
地域におけるジェンダーの課題〜防災の視点から考える
- ⑦ 11月8日
視察研修（日帰り）
- ⑧ 11月22日 ⑨ 12月6日
報告会に向けた資料作成
- ⑩ 12月13日
報告会・ふりかえり

【会場】生涯学習総合センター（小倉北区大門1-6-43）

【受講料】3,000円

※別途研修先への交通費等

【定員】20名

※定員を超えた場合、書類選考を行います

【問合せ】生涯学習総合センター

093-1571-2735



北九州エンジョイメント事業「若松」に参加ください！！

門司区

昨年度、門司区のエンジョイメント事業「新・元氣塾」では、地域や学校の協力を得て、「門司かるた」を完成させました。今年度は、「門司かるた」を手作りする講座の他、「どうした家康」「文学館探訪」「歴代君主の恋」など多彩な内容で開催予定です。6月15日から、概ね毎月第3木曜日、全6回。仲間づくりをしながるとともに学びを深めましょう。

小倉北区

今年度は「素敵に生きる」をメインテーマとします。
①「北九州から宇宙を夢見て」北九州ゆかりの故松本零士氏の足跡を探ります
②ウクレレの魅力とフラの優雅さを学ぶ
③介護保険制度について学ぶ
④小倉の町と小倉城散策
⑤大河ドラマ先取り歴史講座
⑥大人のための朗読。募集定員を増やし、計6回実施予定です。奮ってご参加ください。

小倉南区

昨年度までの「みなみ市民塾」を今年度、「みなみ未来アカデミー」と改称し、再出発しました。新たに、モルック、ソ

フットボールやフットサルなど親子で参加できる体験講座を加え、講演会と二本柱で5月から11月まで全8回開催します。人生100年時代を見据え、多彩な講師を招き、幅広い年齢層に向けた学びを提供しています。

若松区

「若松市民塾」は「地域の宝を次世代につなげる」をテーマに、運営委員が中心となつて、若松の魅力伝える講座や人権、健康、音楽など様々な視点で、全6回の講座を計画しています。



令和4年 第1回 「今こそ伝えたい、愛すべき若松の魅力」

八幡東区

今のニーズは？と協議すると、多様ですが、健やかに生き抜くライフプランにはデジタル時代とどう向き合うかが大事な要素です。世の中の動き

や傾向を「経済学」にスポットをあて、人生100年時代を自分らしく心豊かに生き抜くための、マネー&ライフプランをスマホも活用しながら学びます。開催時期は11月、全5回を予定しています。

八幡西区

八幡西市民アカデミー「かがやき塾」
6月3日に「かがやきコンサート」を開催しました。地域で活動するウクレレや吹奏楽等のグループの他、福岡・山口を中心に活躍中の歌手の田中久美さんも出演しました。「かがやき講座」は、過去4年市民センターと共催で実施した成果と課題を整理し、今後について協議していきます。

戸畑区

「いいよね」とばた塾」は、昨年度「若戸大橋開通六〇周年を記念した講座」で、戸畑区だけでなく、若松区まで足を延ばすなど、参加者から「戸畑も若松も良いところやね〜。」との感想をいただきました。今年度は、昨年度の良いところは継続しつつ、内容をパワーアップさせ、運営委員が力を合わせ、事業を実施する予定です。みなさまのご参加お待ちしております。

生涯学習活動などに利用できる施設を紹介します

※利用の詳細は各施設へお問合せください

施設名	住所	電話	個人利用	営利利用	ネット予約
生涯学習総合センター	小倉北区大門1-6-43	571-2712	可	可 ※別途 割増料金	可
八幡西生涯学習総合センター	八幡西区黒崎3-15-3	641-9360			
門司生涯学習センター	門司区栄町3-7	332-0887			
門司生涯学習センター大里分館	門司区下馬寄6-8	371-4649			
小倉南生涯学習センター	小倉南区若園5-1-5	931-1286			
小倉南生涯学習センター北方分館	小倉南区北方3-32-3	951-0114			
若松生涯学習センター	若松区本町3-13-1	751-8683			
八幡東生涯学習センター	八幡東区平野1-1-1	671-6561			
八幡東生涯学習センター尾倉分館	八幡東区尾倉2-6-6	661-1122			
八幡西生涯学習センター折尾分館	八幡西区南鷹見町6-1	691-5653			
戸畑生涯学習センター	戸畑区中本町7-20	882-4281			
婦人会館	小倉北区大門1-6-43	592-1411			
男女共同参画センター ムーブ	小倉北区大手町11-4	583-3939	可	可	可
レインボープラザ	八幡東区中央2-1-1	661-7334	可	可 ※別途割増料金	不可
折尾まちづくり記念館	八幡西区堀川町5-23	482-7160	可	不可	不可
門司市民会館	門司区老松町3-2	321-2907	可	可	可 ※ホール除く
戸畑市民会館	戸畑区汐井町1-6	871-7200			
若松市民会館	若松区本町3-13-1	771-8131			
新門司地域交流センター	門司区吉志新町2-1-1	481-4599	可	不可	不可
下富野地域交流センター	小倉北区下富野5-17-17	521-3266			
貴船地域交流センター	小倉北区東篠崎1-20-8	921-5303			
山田地域交流センター	小倉北区篠崎5-9-1	581-4159			
北方地域交流センター	小倉南区北方3-31-1	931-6594			
徳力地域交流センター	小倉南区徳力6-3-1	961-0175			
蟻田地域交流センター	小倉南区横代東町2-1-1	961-0964			
楠橋地域交流センター	八幡西区楠橋西2-16-22	617-0308			
木屋瀬地域交流センター	八幡西区野面1-8-35	617-7980			

忙人閑話

「元気づちたちに乾杯！」

晴天に恵まれた4月23日(日)。今年は到津の森公園から西日本総合展示場新館に場所を変え、第60回小倉北区子どもまつりが開催されました。

先着60組の冒頭イベント、〇×クイズから長蛇の列。スタンプラリーも約1000人！ステージでは市民センター等で活動する子どもら約150名が、キレッキレのダンスなど練習の成果を披露し、大きな拍手が送られました。ゆるキャラも大人気で、一緒にポーリングもバッチリ。どのブースも列・列。上半身が隠れるほどの大きな賞品をゲットしたラッキーファミリーや、迷子になっても泣かずに冷静な5歳児。コロナ禍でマスク、消毒、検温を強いられた子ども達の、元気な笑顔と心温まるシーンが溢れるまつりとなり、『この3年余りよく頑張った。元気づちに乾杯！』と心の中でエール。

子どもを中心においた活動の益々の活性化を祈りながら、まつり従事で火照った足の疲れを癒します。

(小倉北区社会教育主事片岡)

取材してきました！ Vol.3

男女共同参画センター ムーブ



小倉北区大手町にある「男女共同参画センター・ムーブ」では、ジェンダー平等推進のための様々な取り組みをしています。事業課長の管田志寿代さんにお話を伺ってきました。

（聞き手：生涯学習総合センター 社会教育主事 山本）



男女共同参画センター ムーブ 管田 志寿代 事業課長

山本：「男女共同参画」というと少し硬いイメージで、女性をターゲットにした事業を行っていると思う人も多いのではないかと思います。実際には男性向けの講座もたくさんありますし、その内容も多岐に渡っていますよね。

管田：そうですね。ムーブでは女性のエンパワーメントや生涯を通じた健康支援など、いくつかの柱に沿って事業を展開しています。就労支援につな

がるような学びの他、リフレックシユのためのヨガやワークシヨップなどもありますし、男性の生活力向上を目的とした講座もあります。子育て中の方も参加しやすいように、男性向けの講座も託児を利用できます。また、事業の開催内容に合わせて併設の図書室でも特集コーナーを設けるなどの工夫もしています。

山本：男女共同参画についての意識啓発や推進のために、様々な工夫や連携をされているんですね。ムーブの特徴的な取り組みとして、他にはどんなものがありますか。

管田：「ムーブカフェ」といって、働く女性向けのセミナー修了生やその同僚・知人を対象とした事業を、年2回実施しています。ロールモデルとなるような方を招いて、情報交換をしたり、課題や目的を共有する場になっています。

山本：セミナー修了生に対するフォローがあるんですね。自立的に集まるのは難しい人でも、そういう場があることでつながりを保つことができるのが

良いですね。

管田：集ってつながりを作ってもらう場を設けることはとても大事だと思っています。そうした場として力を入れているのが、ムーブが開館した7月に毎年開催している「ムーブフェスタ」です。28回目となる今年も、7月1日から22日までの3週間にわたって約100の企画を実施する予定です。

山本：そんなにたくさん企画があるんですね。

管田：そうですね。多数の団体や個人の方が、様々な講演会やワークシヨップ、展示等を企画しています。男女共同参画に資する企画については助成金を出していて、毎年新しい団体が参加してくれるのも良いところだと思います。

また、フリーマーケットやサマーカーニバルも開催される他、7月1日のオープンニングイベントでは小説家の平野啓一郎さんの講演会、7月15日には研修で来日している世界の行政官とお話するという、ここでしか体験できないイベントもありますので、ぜひ多くの方に来ていただきたいです。

山本：パンフレットも拝見しましたが、内容の多様さに驚き



令和4年度 ムーブフェスタ

ました。

ムーブフェスタに限らず、他の講座においてもですが、身近な問題だけでなく、国際的な視野や視点を育むような事業を多く実施されているのがすごいと感じます。

管田：公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラムとのネットワークを活かして、国際的な講座を開催できています。また、多様な視点を取り入れるために、女性団体と連携して実施することもあります。

山本：多様な事業を展開していくには、他団体との連携や協力は大事ですね。参考にしていきたいと思います。ありがとうございました。

小倉北区大手町11-4

093-5803-3693

<https://www.kitakyu-move.jp/>

ムーブの情報はこちら



ムーブフェスタ 特別サイト はこちら ↓

皆様のご意見を！

生涯学習総合センターの事業や、まいなび21に関するご意見を、お寄せ下さい。

編集後記

コロナ禍で、犬や猫を飼う人が増えているようですが、ロボットペットの人気も健在です。以前、あざらし型のロボットに触れたことがあります。毛並みがフワフワでかわいいと思いました。導入する老人ホームが多かったようです。

先日また、新しいロボットを知りました。生後数ヶ月の赤ちゃんをイメージしており、体重4kg、体温38℃前後。赤ちゃんだから明確な言葉はしゃべりませんが、対象人物をじっと見つめる姿が愛らしいです。

いつまでも赤ちゃんなのは、喜ぶべきか、悲しむべきか、悩むところです。